隊友千葉だより

【事務所　開所時間】
原則として月・水・金　1000～1500
（月・水：土屋　金：内田）

平成２５年１１月号　千葉県隊友会事務局

〒260-0042　千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階　電話 043-306-2095　FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp　ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

櫻井よしこ講演会
今こそ憲法改正
君の一歩が朝（あした）を変える！

10月31日（金）、東金文化会館において「郷学（きょうがく）東金」が主催、東金市神社総代会・千葉県郷友会・千葉県隊友会山武東金支部・自衛隊東金父兄会が後援して櫻井よしこ氏の講演会が開かれ会館を埋め尽くす多数の聴衆が聞き入った。氏は、「実は私は千葉県民なんです」と会場を和ませた後、今は明治維新、敗戦時以上の変革期。米オバマ大統領が露プーチン大統領の提案に乗ってシリア不介入を表明した国民向け演説の中で「もはやアメリカは世界の警察官ではない」と二度も述べたことに世界は驚き、国防予算を減じて、オバマケアと呼ばれる内政重視に転換するなど、その力がアジアから衰退、代わりに軍事力を増強しつつある中国が攻勢を強めている。このままでは、近いうちに日中の軍事力格差は国防費で30倍近くになり、尖閣をはじめ膨張する中国に我が国は手出しできなくなる。今こそ国の土台である憲法を改正、集団的自衛権の行使を含め、自衛隊が即座に行動できる体制を作らなければならない。

アジアで積極外交を展開し、憲法改正を目指す安倍総理を称え、この動きを支持する地元議員を国会に送るのは、皆さんの一票。皆さんの力で政治を変えなければならないと訴えた。

平成25年度
隊友会　関東甲信越静
ブロック防衛セミナー
県隊友会が主催　来年2月15日開催決定

◆テーマ＝「我が国をとりまく安全保障情勢と中国への対応」
◆日時＝平成26年2月15日（土）　13時30分から16時
◆場所＝千葉市民会館大ホール（千葉市中央区要町1の1）　JR千葉駅徒歩7分
◆講師
◎第1部　基調講演　元護衛艦隊司令官　金田秀昭氏
◎第2部　セミナー（対談）
パネリスト＝愛議院議員　小林鷹之氏
千葉市長　熊谷俊人氏
元西部方面総監　用田和仁氏
元護衛艦隊司令官　金田秀昭氏
コーディネーター＝参議院議員　宇都隆史氏
◆入場＝無料
※特別会員の皆様には、別途ご案内します。会員多数の聴講をお願いします。

各駐屯地・基地記念行事
多数の市民で賑わう

9月14日（土）、同28日（土）及び10月5日（日）の各日、それぞれ松戸駐屯地、下総航空基地及び館山航空基地で創隊記念行事が開かれた。県隊友会からも会長始め多数の会員が参加し、現役隊員とともに部隊創設をお祝いした。

防衛大学校儀仗隊ドリル（松戸）

式典を見守る来賓（下総）

開旗入場（下総）

出席全員で記念写真（下総）

地元消防局も訓練展示に参加（松戸）

災害派遣訓練展示（松戸）

子供達も大喜び（松戸）

装備品展示（下総）

事務局からの連絡事項

◆自衛隊体育振興互助基金への募金協力依頼
これまで多数の方から協力頂いています。12月20日締め切りです。宜しくお願いします。

◆「ホームセキュリティー紹介事業」の開始について
現在、自動販売機設置先紹介事業を行っていますが、これに続く第2弾として「ホームセキュリティー紹介事業」を開始。
◎提携企業＝綜合警備保障株式会社（以下「ALSOK」）
◎要領＝会員は家族・親族・近隣部隊の賛助会員等にALSOKのパンフレット等によりホームセキュリティーへの加入を勧誘。加入意志を確認したら県事務局に通報、県事務局はALSOKテレホンサービスセンターに電話（加入希望者本人によるセンターへの電話も可）。成約後、ALSOKから隊友会本部に情報提供料として報告・入金、税務処理後に各県隊友会に送金（1万円／1件）。加入者にはALSOKから直接還付あり（5千円）。県は紹介者所属支部にそのまま1万円を還付。会員自ら加入する場合も情報提供料は支払われます。各支部は活動経費獲得のため積極的に広報・協力願います。

◆平成26年　第1空挺団降下訓練始め
1月12日（日）習志野演習場　開門8時開始は例年11時頃。混み合います。お早めに。

◆平成25年度後期支部長等会議
3月12日（水）午後。場所＝千葉市民会館

千葉県護国神社　秋の大祭奉仕
過去最大　延べ53人が汗を流す

10月6日（日）　秋の大祭に備え、山田顧問はじめ、若梅山武東金・吉田千葉中央・秋重市原・林木更津各支部長はじめ市川、松戸、木更津、船橋、習志野、鎌ヶ谷、野田、沼南、千葉中央、千葉美浜、市原、山武東金の各支部会員、総勢38人が参加、やや蒸し暑い中、8時半から途中、休憩をはさんで約3時間、境内の掃き掃除、除草及び「ああ特攻碑」等の清掃に汗を流した。今回は初めて40人近い参加者を得て、境内や神社の裏側の清掃もできり120個を超える大型ごみ袋の成果を収めた。休憩中、竹中宮司から千葉県以外の各県隊友会も護国神社奉仕を行っており、大変感謝しているとの言葉が述べられた。

10日（木）、大祭当日は8時から河野副会長、柏谷・本間各理事役及び秋重市原・林木更津各支部長はじめ船橋、沼南、木更津、稲毛、美浜、市原、松戸の各支部会員、総勢15人が参加し、車両統制を行った。千葉県内からのご遺族及び関係者約千人がバス、タクシー、自家用車、自転車で秋季大祭に参列された。県隊友会は、車両及び歩行者の誘導に当たり、晴天に恵まれ無事に任務を終えた。今回は市原支部の初参加を含め初心者が半数を超え、感謝申し上げる。奉仕終了後、御神酒を頂き、竹中宮司から感謝の言葉が述べられた。

【護国神社担当理事役　河西伸人】

交通統制奉仕参加者

清掃奉仕参加者

交通統制（車両誘導）

作業指示

境内の清掃

竹中宮司からお礼の言葉

境内の清掃

自衛隊殉職隊員千葉県追悼式

陸自高射学校長兼下志津駐屯地司令　飯盛　進陸将補は10月19（土）11時から下志津駐屯地『鎮（しずめ）の庭』において平成25年度自衛隊殉職隊員千葉県追悼式を執行し、千葉県殉職隊員45柱の御霊を慰霊した。式は時折晴れ間の覗く心地よい天候のもと、ご遺族18人、蒲浦・門山・小林・秋本・田嶋各衆議院議員、豊田・水野各参議院議員、国会議員代理、千葉県知事（代理諸橋副知事）、県議会議員、佐渡四街道市長、四街道・千葉市議会議員、千葉市長代理及び各協力団体会長並びに在葉部隊指揮官・先任曹長・伍長、県防災危機管理課長・同副参事を来賓に迎え、滞りなく厳粛に行われた。県隊友会から会長始め支部長等総勢20人が参列し、現役隊員とともに殉職隊員を悼み、教育訓練における無事故とPKO、災害派遣等における無事の任務遂行をお祈りした。

また、本年度も四街道を始め近傍支部隊友会員により『鎮の庭』の庭木剪定等を行い式場整備に協力した。

坂田海自教育航空集団司令官　追悼の辞

富田会長追悼会食挨拶

陸海空代表隊員献花

参列者記念写真『鎮の庭』

追悼会食

富田会長献花

第14次派遣海賊対処航空隊要員壮行会

9月21日（土）、習志野駐屯地において第14次海賊対処航空隊要員として第1空挺団からジブチ共和国に派遣される前川3陸佐以下63名の壮行会が行われ、県隊友会から柚木文夫習志野支部長（県会長代理）、森　良雄船橋支部長及び会員が参加、派遣隊員を激励した。会には、この他、派遣隊員ご家族約40人、団内指揮官・幕僚・最先任上級曹長、船橋・八千代・習志野各自衛隊協力会、空挺同志会会員等総計100人が参加。

派遣隊員は9月30日以降、逐次出国、4ヶ月にわたりジブチ共和国内P-3C飛行場の警備及び基地業務任務に就き、2月に帰国予定。

柚木支部長激励挨拶

前田団長激励

会食・懇談

関東甲信越静ブロック研修会に参加　来年は県で実施

富田会長他2名は9月25日・26日の両日、茨城県隊友会主催の平成25年度関東甲信越静ブロック研修会に参加した。会議は25日午後、畑中裕生本部執行役及び関東甲信越静各都県隊友会長等が参加して水戸市内において開催され、議題である『隊友会正会員退会者数減少のための具体的行動及び必要な施策』について各都県会長が発表。じ後、陸自東部方面総監部人事部長、海自横須賀地方総監部管理部長及び空自中部方面航空隊司令部総務部長からそれぞれ陸海空各自衛隊の現況について説明を受けた。懇親会は橋本茨城県知事、高橋水戸市長他、国会議員、県議会議長、友好団体会長、磯部陸自東部方面総監及び在茨城県自衛隊部隊指揮官・茨城地本長を来賓に迎え行われた。翌26日は陸自土浦駐屯地に移動、武器学校長落崎久美陸将補の講話、装備品研修、「雄翔館」（海軍飛行予科練習生顕彰施設）及び「小火器コーナー」を見学し研修を修了した。来年度は県隊友会が担任実施する。

懇親発表　富田会長

装備品研修

武器学校長講話

25年秋の叙勲受章

おめでとうございます。【敬称略・順不同】

▽瑞宝重光章

【館山】　藤田　幸生（海）

▽瑞宝中綬章

【柏】　平田　伸成（空）
　　備後　嘉雄（陸）

▽瑞宝小綬章

【白井】　青井　正人（海）
【船橋】　天本　宏太郎（陸）
【柏】　加藤　鈴嗣（空）
【東総】　日下　英義（空）
【八千代】　瀬戸熊　矗（陸）
【浦安】　武内　眞樹（陸）
　　長谷部　裕（陸）
【千葉花見川】　廣崎　恪也（陸）
【野田】　三浦　統男（陸）
【印西】　森　嘉徳（陸）
【鎌ヶ谷】　渡辺　尚武（陸）

▽瑞宝双光章

【柏】　石神　保（海）
【館山】　大島　正裕（海）
【印西】　尾下　和憲（陸）
【木更津】　佐藤　安男（空）
【沼南】　吉田　孝介（海）

▽瑞宝単光章

【鎌ヶ谷】　佐々木　毅（海）
【船橋】　日野　幸喜（空）
【沼南】　宮下　伸二（海）

25年月9・10月入会者

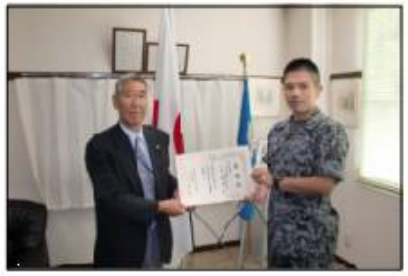
祝入会【敬称略・順不同】

ご入会深謝・隊友会の発展にご協力を

【柏】　河村　仁（陸）
　　平田　英俊（空）
【白井】　鈴木　晋吾（陸）
【浦安】　矢野　一樹（海）
【千葉花見川】　杉本　啓（海）
【館山】　角　正己（陸）
【木更津】　高橋　章（陸）
　　門岡　慎也（陸）
【四街道】　木村　訓（陸）
　　小野原　正信（海）
【沼南】　岡村　茂記（海）
　　池川　昭司（空）
【船橋】　住谷　貴久（海）
【鎌ヶ谷】　梁地　雅彦（陸）
【千葉稲毛】

第1高射隊長を表敬訪問

9月27日（金）、富田会長は柚木・大和田・森各支部長及び事務局長とともに、7月15日付で空幕援護業務課に栄転された伊阪穣平2空佐の後任として空幕防衛課から第1高射隊長兼習志野分屯基地司令に着任された加藤雄一2空佐を表敬訪問し、県隊友会相談役就任をお願いした。前任の伊阪2空佐には2年間にわたり、県相談役として隊友会に協力頂き衷心より感謝申し上げる。新任の加藤2空佐は防大42期、新進気鋭の若き高射隊長。県隊友会としても今後、益々の活躍を願うところである。



第1高射隊長　加藤雄一2等空佐

隊友会中央防衛セミナー

隊友会は10月4日（金）、都内において統合幕僚長岩崎　茂空将及び経済評論家・中小企業診断士三橋貴明の両氏を講師に迎えセミナーを開催した。岩崎空将は「自衛隊・統合運用の現状と将来」の演題で、国内における警戒監視・対領空侵犯措置、弾道ミサイル対処及び大規模震災対処等における統合運用の現状と今後の課題について講演された。

テレビに出演し論戦している三橋氏は「私が番組の中で大きな声を出しているのはマスコミもそうだが出演者がデータに基づかないウソを言っているからだ。例えば日本は公務員が多すぎる。もっと減らせと某政党代表はいつも言っているがOECD諸国の中で日本の公務員の対労働人口比は最小である。」また「政府の目的は『経世済民』すなわち世を経（おさ）め、民を済（すく）う」ことであり、各種経済政策・安全保障政策等は手段であって目的ではない」と切り出し、我が国が当面するデフレ脱却、経済成長、国債発行、TPP交渉などについてデータに基づき明快に説明。「よく国の借金1000兆円というが、これは政府が国民から借りているお金が1000兆円というのが正しく、他国のような海外からの借金と異なり、その95%を自国通貨である円で借りている以上、我が国が破綻することはない。政府の債務を減らすのは節約ではなく、需要を増やし、経済成長するしかない。また良くも悪くも防衛費の対GDP比1%枠がある以上、防衛費増のためにも経済成長が必要」と明言された。

統幕長　岩崎　茂空将

三橋貴明氏

9都県市合同防災訓練研修

河野副会長、岩崎東総・石川香取各支部長及び山武東金支部幹部・蔡田会員は9月14日（土）銚子市で行われた第34回9都県市合同防災訓練を研修した。在葉自衛隊部隊からは空挺団長、高射学校長、ヘリ団長及び空自第4補給処木更津支処長が来賓として参加、部隊も臨時ヘリポート設営、応急給食、被害情報収集、DMAT（災害派遣医療チーム）輸送訓練に参加した。